

# 六月博多座大歌舞伎

製作 松竹



中村七之助



中村福之助



中村梅花



中村鶴松



中村虎之介



中村橋之助



中村勘九郎

二、怪

談

乳 房 檻

四  
幕

三世實川延若より直伝されたる  
十八世中村勘三郎から習い覚えし  
三遊亭円朝 口演

一、菅原伝授手習鑑  
道行詞の甘替

夜の部

午後四時開演

竹本連中

三、福

叶 神 恋 嘶

落語「貧乏神」より  
小佐田定雄 脚本  
今井豊茂 演出  
田杵千中  
中傳左衛門 梅屋正悦  
十郎子留  
作附 照明術  
調飾

一  
幕

二、お

祭 窓記

一、双蝶々曲輪日記

一  
幕

昼の部

午前十一時開演

引窓

南房幸母  
与房お早  
南方十次兵衛  
南房お早  
母幸

梅鶴橋

中村福之助花松助

昼の部

お祭り

福叶神恋嘶

貧乏神おびん  
大工辰五郎  
辰五郎妹おみつ  
貧乏神すかんびん

嵩頭

勘鶴虎七  
勘九郎

道行詞の甘替

夜の部

幕

怪談乳房榎  
重信妻お閑  
松井三郎  
七助助松介助  
中村鶴虎橋勘  
中村福之助九郎

下巻  
斎世の君  
舍人桜丸  
刈屋姫  
中村福之助松介

道行詞の甘替

夜の部

幕

下巻  
斎世の君  
舍人桜丸  
刈屋姫  
中村福之助松介

令和2年

6月4日(水) 初日 → 26日(木)

4月19日(土)午前10時より  
インターネット・電話予約開始

4月20日(日)午前10時より残席がある場合のみ博多座チケット売場でも販売いたします。

\*博多座チケット売場販売用の別枠席はご準備いたしておりません。

博多座オンラインチケット 博多座チケット

Q 検索

博多座電話予約センター ☎ 092-263-5555

(電話番号はおかげ間違いのないようお願い申し上げます)

グループ観劇受付中 ☎ 092-263-5880

地下鉄「中洲川端駅」⑦番出口直結  
西鉄バス「川端町・博多座前」下車

〒812-8615福岡市博多区下川端町2-1 ☎ 092 (263) 5858

協力 ANA・JR九州・Nishitetsu・福岡市地下鉄

\*電話番号はおかげ間違いのないようお願い申し上げます。※出演者並びにスケジュール変更の際は何をござんせいかございません。※博多座では小学生未満のお子様のご入場はお断りしております。※今後の社会情勢に応じて、公演内容・開演時間並びにチケットの販売等につきましては、変更となる可能性がございます。最新の情報については博多座ホームページをご確認ください。

# 六月博多座大歌舞伎

中村勘九郎、中村七之助が7年ぶりに待望の博多座出演！

## 「双蝶々曲輪日記 引窓」

義太夫狂言『双蝶々曲輪日記』（歌舞伎では一七五〇年初演、全九段）の八段目にあたり、一家の情愛が軸となる名作。

京都近郊の八幡の里に住む南与兵衛は、郷代官に出世して南方十次兵衛を名乗ることになり、武士二人を殺めた下手人を探す役目を担います。そのお尋ね者こそ、義母・お幸が養子に出した実子で人気力士の濡髪長五郎。互いの立場や心中を思い合う、十次兵衛、女房お早、お幸、長五郎という四人による人間ドラマが繰り広げられます。

## 「お祭り」

粹で洒脱な江戸情緒あふれる人気舞踊（一八二六年初演）。赤坂・山王日枝神社の山王祭が題材で、祭で賑わう江戸の町にいなせな鳶頭が颯爽と現れ、ほろ酔いとなつた上機嫌の様子で踊り始めます。女性とのろけ話を語つていくクドキは一番の見せ場。字余りの都々逸を歌つたり、狐拳の振りを見せたり、腕っぷしの強いところを披露するなど、江戸の祭りの風情や心弾む雰囲気、夏の匂いが爽やかに描き出される作品です。

## 「福叶神恋嘶」

上方落語「貧乏神」を題材にした新作歌舞伎。昨年五月に東京・新宿での「歌舞伎町大歌舞伎」で初演され好評を受けた作品の再演です。

江戸の裏長屋で暮らす大工の辰五郎は、妹おみつにも愛想をつかざるほど働かない男。そんな辰五郎の前に、吸い取る養分が無くて困っている貧乏神おびんが現れます。憎めない人柄の辰五郎に懇願され、つい金を貸してしまうおびん。貧乏神らしからぬ甘さをすかんびんに忠告されますが、おびんは聞く耳を持たず、辰五郎の家に居候をして内職を始めます。辰五郎のことを愛しく思っていた働き者のおびんでしたが、ある出来事

昼の部（午前十一時開演）

から愛想がつき、彼の元を離れることに決めるのでした…。個性豊かな愛すべき人物たちが生き生きと描かれる人情話。おびんと辰五郎との丁々発止のやり取りや二人の恋の行方も見どころです。

夜の部（午後四時開演）

## 「菅原伝授手習鑑 道行詞の甘替」

冤罪で筑紫に流された菅丞相（菅原道真）の悲運を題材にした義太夫狂言の名作『菅原伝授手習鑑』（一七四六年初演）。全五段の作品の二段目にあたる舞踊が『道行詞の甘替』で、今回が実に五十九年ぶりの上演となります。

菅丞相の養女・苅屋姫は天皇の弟・斎世の君と恋仲。その舍人である桜丸は餌売りに身をやつし、密会の場の京・加茂堤から落ち延びた斎世の君と姫を連れ、姫の実母・寛寿の住む河内國土師を目指します。

## 「怪談乳房梗」

幕末から明治にかけて活躍した落語家・三遊亭円朝の口演をもとにした怪談嘶です。

絵師の菱川重信には、美貌の妻お関と赤ん坊の真与太郎がいます。偶然、お関に一目惚れした浪人の磯貝浪江は、重信に弟子入りし、重信の留守中、お関を我が物にします。更に、無心に現れた鱗三次に金を渡し、下男の正助をも脅して、重信を殺害します。悪業を隠し、お関と夫婦になつた浪江ですが、今度は真与太郎を亡きものにしようとして…。氣品漂う重信、正直者の正助、原作には登場しない悪党の鱗三次という性格の異なる三役を早替わりで演じ分ける、歌舞伎ならではの趣向と醍醐味が詰め込まれた作品です。大詰には本水を使用した演出が盛り込まれ、滝壺の中で三次と正助を早替わりしながらの大立廻りは大きな見どころです。先人の思いを受継いだ、圧巻の迫力とエンターテインメント性が魅力の作品で、博多座では待望の初上演となります。

6月4日[水] 初日 ~ 26日[木] 千穏楽

【休演】10日(火)・18日(水)昼の部、夜の部

■ご観劇料(税込) A席16,500円 特B席12,000円 B席9,000円 C席5,500円

地下鉄「中洲川端駅」⑦番出口直結  
西鉄バス「川端町・博多座前」下車

博多座

〒812-8615福岡市博多区下川端町2-1 ☎ 092(263)5858

協力 ANA・JR九州・Nishitetsu・福岡市地下鉄

\*電話番号はおかげ間違いないようお願い申し上げます。※出演者変更の場合は他の変更の場合はご了承くださいませ。出演者変更の場合は他の変更の場合はご了承くださいませ。※博多座では小学生未満のお子様のご入場はお断りしております。※今後の社会情勢に応じて、公演内容・開演時間並びにチケットの販売等につきましては、変更となる可能性がございます。最新の情報については博多座ホームページをご確認ください。

## 4月19日(土)午前10時よりインターネット・電話予約開始

4月20日(日)午前10時より残席がある場合のみ博多座チケット売場でも販売いたします。※博多座チケット売場販売用の別枠席はご準備いたしておりません。

●博多座オンラインチケット

博多座 チケット

検索

(24時間受付)

●博多座電話予約センター

☎ 092-263-5555

※電話番号はおかげ間違いないようお願い申し上げます。(10:00-17:00)

●博多座チケット売場

博多座 2階広場の正面にございます。(10:00-17:00)

●お取り扱いプレイガイド ※店頭販売はございません。

チケットぴあ O-CHIE

グループ観劇受付中

(博多座セールスグループ)

☎ 092-263-5880